

石神井公園ふるさと文化館 第2回運営懇談会

日 時 令和5年3月16日（木） 午前10時 ～ 午前11時15分
場 所 石神井公園ふるさと文化館 多目的会議室
出席者 委員8名
議 事 等 1 公益財団法人練馬区文化振興協会副理事長挨拶
2 議事
(1)令和4年度事業実施結果について
(2)令和5年度事業実施計画について
(3)その他
傍 聴 者 なし

【副館長】 皆さんおそろいでございますので、時間より少し早いですが、始めさせていただきます。

本日は、ちょうど春めいて、サクラも開花したということで、来るまでの道のりは、いかがだったでしょうか。

お忙しいところ、ふるさと文化館の運営懇談会にお集まりいただき、ありがとうございます。

私は、ふるさと文化館の副館長をしております。よろしく願いいたします。

今年度2回目の懇談会を、開催させていただきます。

地域博物館として、今後もお役に立てますよう、ふるさと文化館の運営事業につきましては、皆様のご意見、ご要望を頂戴しながら、運営を行ってまいりたいと思っております。

それでは、懇談会の開催に先立ちまして、練馬区文化振興協会の副理事長でもある当館の館長より、挨拶をさせていただきます。

【館長】 皆様、おはようございます。

本日は3月のお忙しい中、お集まりいただきまして、ありがとうございます。

今、副館長からお話があったように、今年は例年になく春の訪れが早いようです。サクラの開花も始まったということで、これから新しい希望に満ちた春が来てくれるといいなと、私自身は思っています。

皆様もご存じのとおり、3月13日からマスクの着用が個人の判断に委ねられておりますが、私自身も、今までずっと3年間していましたので、まだ外す勇気がないところですが、当館もコロナ対策に関しては区の方針の通り、マスクの着用は皆さん個人の判断ということで、館内では今までどおり検温と手指の消毒のご協力をお願いしております。

ただ、職員は窓口対応させていただきますので、マスク着用で接客させていただきます。

完全に元の生活に戻るまでは、もうしばらく時間がかかるかなと思っていますけれど、少しずつ日常を取り戻して、落ち着いた日々が少しでも早く戻るといいなと、私自身も思っております。

今日は2回目の懇談会ということで、今年度の活動のご報告と、来年度の予定について

ご説明し、皆様から様々なご意見を頂戴したいと思っておりますので、どうかよろしくお願ひいたします。

【副館長】 ありがとうございます。

それでは、ただいまから、今年度、第2回目の石神井公園ふるさと文化館の運営懇談会を開催させていただきます。

まず、お手元に資料の方をご用意させていただいております。

先立って開催の前に資料を一度お送りさせていただきましたが、本日、一部修正等がございます、改めて資料をご用意させていただいております。

机上に、資料1・令和4年度の事業実施結果について、資料2・令和5年度事業実施計画、資料3・令和4年度事業について運営懇談会委員からの評価と返信用の封筒をご用意させていただいております。

資料については以上でございます。

また、本日はオブザーバーとして、文化・生涯学習課長にも出席をしていただいております。

次に事務局の出席者を紹介させていただきます。

～事務局紹介～

よろしくお願ひいたします。

また、座長は本日ご欠席というご連絡をいただいております。そのため、本日は、ふるさと文化館の懇談会設置要綱第3条第4項により、副座長に議事を進めていただく形でお願ひいたします。

それでは、副座長、よろしくお願ひいたします。

【副座長】 こんにちは。座長がご欠席ということでございますので、私、副座長が、本日進めさせていただきたいと存じます。ご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

事務局から説明をしていただきたいと思います。

着座で結構でございますので、本日の説明を、よろしくお願ひいたします。

【副館長】 着座のままで失礼いたします。

では、懇談会の公開について、説明させていただきます。

この会につきましても、原則公開とさせていただきます。

公開方法につきましては、傍聴及び議事録の当館のホームページ掲載をさせていただいて、公開とさせていただきます。

【副座長】 今、副館長さんからご説明がございましたが、何かご質問があれば受けたいと思いますが、よろしゅうございますか。

（異議なし）

【副座長】 ないようでございます。

本日の傍聴の方は、おりませんか。

【事務局】 本日は、傍聴の方はございません。

【副座長】 それでは、傍聴人もいないようでございます。

次第に基づき議事を進行させていただきたいと思っております。

また、多くの方々に一言いただきたいと思いますと思っております。

【副座長】 それでは、資料1・令和4年度事業について、事務局より説明していただきましょう。よろしくお願いいたします。

【事務局】 では、資料1をご用意いただければと思います。

～令和4年度事業実施結果（令和4年4月から令和5年1月まで）についての説明～

【副座長】 ありがとうございます。皆様、どうですか。ここ2、3年コロナで中止になったことも多々ございますが、これを見ますと事業が大分展開されています。ふるさと文化館でこれだけの事業を行っているということで、皆さん、職員さん、サポーターの方が頑張ってくださっていると思っています。

サポーターをなさっている方もいらっしゃると思いますので、この機会にご意見をいただければ。いかがでしょう。

【委員】 つい2日前までギャラリーで展示会を行いました。ボードにピンで留めるような形になっているのですが、ボードが非常に硬いのです。手で押し込むにも押し込めないし、金槌でやるのですけれども、プラスチックのピンは、斜めに叩くと頭が壊れてピンが曲がってしまい、あれだけ硬いと正直やりにくく、これは大変だなというのが実際のところでした。

あそこのボードのところとピンとの組合せは再検討してほしいというのは、使った者としての感想です。

【副座長】 ありがとうございます。

今のことについて、いかがですか。

【事務局】 今のご意見について、ふるさと文化館からお答えさせていただきます。

おっしゃるとおり硬めのボードでございまして、当館で展示するときも、若干苦勞しているところでございます。

ただ、そのためにいろいろな道具をご用意して、立会いさせていただきながら、展示でお困りにならないように、サポートはさせていただいているところです。

あそこのボードを全て変えるとなると、区にいろいろお金をお願いして、手当てしていかないといけないところかと思っておりますので、まずは、お困りにならないようにこちらで対応させていただいているというのが現状でございます。

【副座長】 ありがとうございます。

次はいかがでしょうか。

【委員】 何か意見も含めて言っていいですか。

最初の入場者数、これは暦年だと、必ず2月、3月はなくなっちゃいますよね。どうせなら、1月、12月でまとめた方が、1年間で見られていいのではないかという僕の意見です。

2点目は、来館者が増えていますが、まだまだ来てほしい気がするので、内田家の展示は、まだまだ賑やかにやってもらえませんかと思っております。

例えば、ひな祭りでも、一つ5段飾りだけでなく、もっとないか。三つでも四つでも並べてもらえないかなというような感じもしました。

七夕でも、もっともっと賑やかにしたらどうか。子どもたちも結構喜んでいるし、このときとばかりに派手にしてもらえないかなという気持ちがあります。

3番の展覧会。この数字を見ると、目標値に未達のものが多いです。

だから、この目標でいいのかどうかの問題と、企画が本当によかったかどうかというような観点からご説明いただいた方が、私どもに分かりやすい。

展覧会の説明も、今年は非常にシンプルで、ポイントを絞った説明で、非常に分かりやすいのだけれども、もし、これだけの人が来てほしいと文化館がお考えだったら、それぐらいの目標で、こんな工夫をして宣伝したとか、こんな工夫をして企画をやったとか、学芸員がこうやって動いたとか、工夫の苦勞のプロセスが皆さんに分かるようにしていただけないかなという感じがしました。

【副座長】 よろしいですか。

こうした方がいいのではないかという要望と、できる場合と、できない場合があると思いますが、検討をなさっていただければありがたいと思っています。

先生。いかがでしょうか。

【委員】 石神井小学校の校長でございます。いつも本当にお世話になっております。

非常に身近なところに学校があり、いつも前を通っています。石神井小学校は地元なものですから、3年生は当たり前ですが、5年生の練馬大根の学習とか、そういうところでちょくちょくお世話になったり、子どもたちが、学校ではなくて、個人的に調べたいな、見たいなということで、ちょこちょこお邪魔しているかなと思います。そういう、いい環境に立地しているのはありがたいと思いますし、その関係でWIN・WINになっているのですが、練馬の学校は、47校が今年度も来館したということで、小学校は65校あるので全部の学校が来ているのかなと思ったら、そうでもなかったというところがあって、もう少し広げていきたい。

逆に、忙しくなってしまうのでしょうけれども、そこは働きかけていきたいなと思っておりますし、中学生が利用しているということで、それは素敵だなと思いました。

あと、企画展がすごく私は大好きで、いつも足を運んでいるのですが、この企画展というのはどうやって決めているのか、その辺を教えていただけるとありがたいと思います。

それからあと、個人的な要望なのですが、子どもたちは内田家住宅に興味を持って、非常に面白くというか、いろんなところを観察しているのですけれども、消防法で難しいというお話を伺ったのですが、囲炉裏に、一時でもいいので炭が灯ったりすると、すごくありがたいなと思います。こういう日本伝統文化を伝えるという意味で。消防法が厳しいというのはよく分かっているのですけれども、ほんの一時でもいいので、そういうことができれば非常にうれしいなと思っています。

以上です。

【副座長】 ありがとうございます。

いろいろとご意見を出していただいて、参考にさせていただければありがたいと思います。次の方、いかがでしょうか。

【委員】 ご説明をいただいて、どうもありがとうございました。

2ページ目のところの企画展の「みんなの校歌」というのがありますが、これの観覧者数が705と書いてあるのは、全部のトータルではないですか。何日分ですか。

【事務局】 こちらは1月末までの日程の観覧者数になっています。

こちらは、先ほどご質問をいただいた、1月までの資料となっている理由ですが、こち

らの資料につきましては、私ども、練馬区文化振興協会の理事会が3月にございまして、そちらに提出する資料と合わせた内容のものを、今回の懇談会でも資料とさせていただきます。

皆様には、2月中に送付させていただきましたが、1月末までの集計でご用意させていただいているところです。

【委員】 ありがとうございます。

あと、たいしたことではないのですが、以前も申し上げたことがあったかと思うのですが、4ページのところに、講座事業で、ふるさと文化講座というのがございますが、これらは、講師の方のお名前をここに書いて、どなたがなさったかということはお示しになった方がよろしいのではないかというふうに思いました。

今日も少し早めに参って2階の展示を拝見して、大変頑張ってやっておられて立派だなと思ったのですが、皆さん、学芸員の方もベテランと言ったら失礼ですが、いろいろノウハウが分かって、きちんとやっておられると思いますが、逆に、ここの小学生、中学生の観客というのも対象としたときに、説明が難しいように私は思いました。

幾つか、それはありますけれども、こういう、例えば教育関係の展示は大変ご苦労があると思いますが、出品点数がスペースの割に多いと思います。

もう一つは、壁面に飾る説明が、大変に長い文章が多くて、説明を読ませる展覧会という形になってしまっているのではないかと思います。

資料だけ見せるのでは何も分からないから説明ということも分かりますけれども、例えば、校歌がずっとあって、校歌というのは日本の明治の文化を考えるとときに貴重なもので、大変に立派な展示だと思いましたが、例えばあの校歌を1番から3番まで全部記すと、かなり小さな文字になりますよね。例えば、30校、40校の校歌がずっと並んでいますけれども、もし展示なさるのでしたら、1番だけ抜粋して、もう少し大きな字で、遠くから読めるような仕掛けをつくってもいいのではないかと思います。

要するに、大変に内容が豊富でありますけれども、内容豊富であればあるほど、小学生、中学生とか、あるいは少し視力の衰えた高齢者にとっては、展示は一種の強迫的なものになってきて、楽しんで見るというよりも、勉強の場に来てしまったというふうな感じがします。小学生、中学生、あるいは、視力や聴力の衰えた高齢者のような方にも目配りした、楽しい展示を話し合っただけであればと思います。

【副座長】 ありがとうございます。

いろいろと意見をおっしゃっていただいて、確かに説明は一生懸命にしてくださいと長くなる。説明しようとする方は長くしたいのですよね。そこをうまく、今おっしゃったことを取り入れて、今後参考にしてください。

よろしければ次の方、お願いします。

【委員】 私の方は、特にありません。

いつも、こちらの施設は、我々は絵画の関係をやっているものですから、非常に使いやすい施設です。よく、我々はここの資料も頂くので、うちの町会はホームページも作っております。町会の方に、ふるさと文化館だとか、図書館、それから敬老館、それから石神井公園のイベント等は絶えず流して、今回の校歌展だとか、町会の方が利用しやすい施設であるということはPRしております。

ということで、1点教えていただきたい。

こちらのホームページというのは、大体、月どのくらいの閲覧者の方に見ていただいているのですか。

去年の私どもは、1年間で1万件ぐらい見ていただいたのですよね。そういうところからすると、結構見ていただけているのではないかなということと、ここを見に来ているかどうかは分からないものですから。ただ、できるだけPRしながら、我々でできることは何かというところをやっております。

以上でございます。

【副座長】 ありがとうございます。

【事務局】 ホームページページの件数は、こちらでカウントできていないのですが、例えばフェイスブックやSNSの登録者数というのは毎月カウントしております。

今年、フェイスブックは現在850人弱、ツイッターは1,300人、LINEは850人。

YouTubeもやっておりまして、現在、YouTubeで2つ動画を流しています。1つは、縄ない機の実演を現在流しています。当館で資料として持っております縄ない機を使って、11月ぐらいに古民家でイベントをやるのですが、昨年度はそのイベントができなかったため、縄ない機を使える区内の方に縄を編んでいただいて、その様子を動画に記録して、YouTubeで流させていただきました。

こちらは、最初6月に流したときが128だったのですが、現在閲覧した数が1,850ぐらいになっています。

そういった取組も、新しいツールも使いながら取り組んでおります。地域の方もそうようにご協力いただいて本当にありがたいなと思っております。

【副座長】 ありがとうございます。

ホームページを持っている町会は——私も町会長をやっていて——少ないのですが、よくなさっているなと思います。

ここで、そういうものを流していることを、またどこかで、区報か何かにも大きく出すと、もっと広がると思います。

次は令和5年度の事業計画案の説明をいただきたいと思っておりますので、資料2ですね。お願いいたします。

【事務局】 副座長、ありがとうございます。

では、資料2をお願いいたします。

～令和5年度実施計画についての説明～

【副座長】 今年度の事業計画案ということでご説明いただきました。職員さんも頑張っておりますので、ぜひ、ご意見をいただきながら、もっといいものにしていただけたらありがたいと思っております。いかがでしょうか。

【委員】 予算を見ると、人件費がほぼこれだけで、維持管理費がほとんど大部分。維持管理費のところ、古民家の敷居とか鴨居とか、ドアの開け閉めとか、かなりきつくなっています。だから、あそこをもう少しうまく修理できないかと。去年、ペンキを塗って、大分元気になったのだけれども、もう少し手をかけてくれたらうれしいなというのが一つ。

もう一つ、教育普及費はこれで十分ですか。皆さんからも「もう少し頂戴」という感じですか。どうですか。足りているのならいいのだけれども、お勉強なさっていかないと大変だから、この辺でもしあれば、その辺が気になったということです。

あと、もう一つ。今年すごうれしかったのが、目の前で野菜を売ったときがありましたね。あのときにすごい人が集まっていたから、僕はこのコラボを、例えば、紙のおもちや展をやったら、それなりにコラボできるような人たちを集めて、あそこにお店を出すとか、あるいは、後ろの「産業で振り返る」云々で、この展示会をやるなら、どこかの産業からこれを販売するという人が出てきてそれに行くとか、企画展がもっと賑やかになるように運営していただけないかというのが、私の意見です。

以上です。

【副座長】 前向きなご意見が多いので、皆さん参考にしてください。できることと、できないことがあると思いますが。

古民家というのは、敷居が高いとか、戸が重い。これは古民家のよさではないかなと私は思っています。

地方に行くにああいうものを見て、「ああ、昔はこういう生活をしていたのだな」とか、「高いな」とか、「土間があって」とか、だから、簡素化していいものと、そのよさ、その説明をしているのかな。その点でお分かりいただきながら、やっていただければいいと思っております。

私の方からも一言いいですか。

手工芸の常設展示室です。月替えとなっていますが、手工芸は、月替えは無理です。ものづくりで、毎月毎月新しいものというのは、少し無理なので、月替えのところだけ直していただければと思っています。よろしく願いいたします。

【事務局】 ありがとうございます。

【副座長】 あとはございませんか。

5年度事業計画案について、皆さんからご意見をいただきました。それでは、その他に移りましょうか。

事務局さんから何かございますか。

【事務局】 では、事務局から、今年度はコロナ禍ではございましたが、2回懇談会を開催させていただき、またご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

来年度の予定でございます。

1回目の開催時期は、今年度同様、7月頃を予定しておりますので、また改めて開催につきましては、お知らせさせていただきます。

その際には、今回は1月までの結果をご報告させていただきましたが、4年度の1年間の事業実施計画を報告させていただくのと、5年度の始まったところの実施状況をお知らせさせていただきながら、いろんなご意見を頂戴できればと思っています。

また、今回机にお配りさせていただきました運営懇談会委員の皆様から、評価を改めて書面でいただきたいと思い、配付させていただいているものがございます。

お家にお持ち帰りいただき、ご記入いただいた上で、返信用の封筒もおつけしておりますので、3月28日（火）までに事務局までご返送をお願いできればと思います。

お一言ずつでも結構でございますので、項目に一言入れていただけると、ありがたく存

じます。

また、先日前お亡くなりになりました松本零士先生の展示も、今、常設展示室で展示させていただきます。

松本先生の展示は、分室でも展示し、本館でも、ふるさと文化館に書いてくださった判じ絵というのがあるのですが、オリジナルの判じ絵も現在展示させていただいておりますので、ぜひご覧になっていただければと思います。

以上でございます。

【副座長】 よろしいですか。ありがとうございます。

館長さん、どうですか。

【館長】 私は今年度1年間、事務取扱ということで来させていただいております。皆様のご協力のおかげと職員の頑張り、何とか1年間を無事終えられそうでございます。

皆様、ご存じの方もいらっしゃるかとは思いますが、来年度の4月からなのですが、漫画家の村上もとか先生、「J I N-仁-」ですとか、「龍-RON-」というヒット作で有名な方なのですが、実は石神井公園のすぐ近くにお住まいで、当館にも時々、ご覧いただいていたようでございますが、その村上先生に4月から館長になっていただくことになりました。

もちろん、現役の漫画家の方でお忙しい方ですので、こちらに来ることはそれほど多くは望めないのですが、ぜひ、先生の持っているネットワーク、これまで培ったものを当館の事業にも活かしていきたいと思っております。

今、うちの学芸員がいろいろ相談させていただいて、常設展示にも特集コーナーを設けようと、準備を進めてございます。

4月以降、また皆様にも先生を館長としてご紹介する機会があるかと思っておりますけれども、引き続き当館を盛り上げていただければと思っておりますので、よろしく願いいたします。

副座長、どうもありがとうございます。

【副座長】 ありがとうございます。

ほかになれば、これはここで言うことかどうかわかりませんが、課長さんもお見えになっているので、一言。

私は前からお願いしているのですが、ここはおうどん屋さんしかないのです。お茶をいただきたいのですが、少し寄ってお茶をいただきたいと思っても、ないのです。

ここで無理だとすれば、分室にも来館していただくようにつなげて、あそこは、もともと身障者の方がやってくれていたお店がありました。テニスの利用者も多いので、私は、なぜやめたのか分からないのですが、閉じてしまいました。立派な建物があって、場所があって、私がやればお店をやりたいぐらいいいところです。

だから、区として、せつかくならばつなげたり、これからハリー・ポッターがあったり、いろいろ区の文化をつなげる意味でも、足を休めたり、手頃でお茶をいただけた場所が、なくなってしまいましたので、ご事情があるのかもしれないけれども、どういうわけか聞きたいことと、できることならやっていただきたい。

本館につくっていただければ結構ですが、カウンターでお茶をいただくとか、サンドイッチ1ついただきたいのですが、お茶を飲むときにはおうどん屋さんに入るしかない。周りに

そんなに買いに行けるところもないですし、展示会をやって1週間近く、おうどん屋さん
に毎日通うのも大変で、費用もかかります。

だから、500円以下ぐらいで、お茶とサンドイッチがいただけるような、皆さんも高齢
者になってくると無駄遣いしたくない、でも、寄りたいというのがあって、そういうご意
見を、私はこういう場があるから言えるのですけれども、大分耳にしておりますので、課
長さん、ひとつよろしく。

つくれたらいいですけども、こういう要望があるということをお伝え願いたいと思
います。皆さん、そういう声が多いと思います。

次回は7月のようでございます。またお声がかかるのを楽しみにしております。

ありがとうございます。これで閉会させていただきます。

ご苦労さまでございました。

【事務局】 では、皆様、どうもありがとうございます。

ご覧になってくださった方もいらっしゃると思うのですけれども、現在、「みんなの
校歌展」を行っております。

本日この後、ご希望があれば、担当しました学芸員が、案内いたしますので、ぜひ、学
芸員の展示解説もお聞きになっていただきながら、企画展をお寄りいただけると、大変う
れしく思います。ぜひ、お立寄りください。

改めまして、本日、それから今年度もふるさと文化館にいろいろお力添え、ご意見を
いただきまして、ありがとうございました。